

漢字熟語しりとり挑戦!



ルール

- 1 上下左右に隣り合う2文字以上の漢字を繋げて熟語を作ります。
- 2 熟語の最後の文字が次の熟語の頭文字になります。
- 3 最後に使わなかった漢字を並べ替えて、言葉を作ってみましょう。

〈例〉

答え 縄文土器

スタート

学	生	代	金	器
縄	活	時	引	換
用	費	町	扇	気
水	下	室	子	文
路	地	土	守	歌

ゴール

学	生	代	金	器
縄	活	時	引	換
用	費	町	扇	気
水	下	室	子	文
路	地	土	守	歌

スタート

大	晦	日	常	茶	文	材	料
方	地	在	所	飯	道	具	理
創	生	代	務	事	気	合	想
必	活	拳	権	利	式	場	郷
需	当	選	主	己	人	偶	土
品	弁	答	義	縄	成	発	時
質	疑	応	務	教	育	泡	酒

ゴール

応募方法：ハガキかQRコードからご応募ください。QRコードの場合は、Googleへのログインが必要です。

記入事項：答え、住所、氏名、年齢、広報つがるに対するご感想など。

応募先：〒038-3192 つがる市役所 秘書政策課

正解者の中から抽選で5人に「アウル珈琲のドリップパックとアウルサブレ」をプレゼントします。
(毎月25日必着)



スタート

銀	曜	日	本	豪	画	積	極
吞	止	謝	屋	根	華	中	的
仁	葉	心	良	改	料	理	感
豆	腐	機	一	種	品	想	像
期	長	校	転	労	用	実	力
待	町	時	作	業	服	事	仕
合	室	代	表	勤	装	飾	花

ゴール

11月号の答えは「勤労感謝」でした。46名様より応募していただきました。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

入札参加資格審査申請を受け付けます(定期受付)

今年度は、建設工事（市内に本店を有する者のみ）、および測量・建設コンサルタント等、物品・役務の提供の入札参加資格申請書の受付となりますので、入札参加希望者は受付期間内に申請書類を提出してください。

申請書類の様式は市ホームページからダウンロードできます。詳細は、市ホームページをご覧ください。管財課までお問い合わせください。

受付期間 令和7年1月6日(月)～2月28日(金)（閉庁日を除く）

有効期間 建設工事（市内に本店を有する者のみ） 令和7年7月1日から令和8年6月30日まで

測量・建設コンサルタント等、物品・役務の提供 令和7年7月1日から令和9年6月30日まで

提出方法 郵便または宅配便に限ります（郵送および宅急便は最終日発送分まで有効）。

【提出・問い合わせ先】〒038-3192 つがる市木造若緑61-1

つがる市財政部管財課契約検査係 電話42-2111（内線336、337）

広 告

エルムエコタウンPart.8 合同展示場

建てる前にリアルで体験!! 5棟一気に見比べできる住宅相談館

■2025年3月まで予約なしでいつでもご覧いただけます（水曜定休）

it's a brand new day
KOJIMA HANDS
株式会社 小嶋建設

髙今工務所

TAKAMATSU
Kogyo

MiuRa

Yamano Archi Design

所在地：五所川原市一ツ谷
MIRAIE PROJECT

Access

Home page

Instagram



木高通信

No. 5

～がんばれ! もっこう!～

木造高等学校が持つさまざまな
魅力やイベント情報などを本誌で
取り上げていきます。



快挙

JRC部：3年連続最優秀賞!!

「第45回青森県高等学校総合文化祭～青少年赤十字部門大会～」が10月19日に
県立美術館で開催されました。

「体験発表」の部では、2年生の寺山小梅さんが「つないだ手をはなさない」と
いう題で、自身の成長とJRC魂(人道)について堂々たる発表をし、**最優秀賞**を獲得し
ました。

「救急法実技コンクール」には、2年生の工藤瑠華さん・藤元晴人さん・松橋優
芽さん、1年生の長内泉由栞さん・田中星羅さんの5人が出場し、トップバッター
の緊張感の中、積み重ねた練習の成果を存分に発揮しました。そして、結果は**最優
秀賞**! この部門での最優秀賞獲得は、木高JRC部**3年連続**の快挙です。

また自校の活動内容を紹介する「壁新聞コンテスト」では、実質2位に相当する優秀賞を獲得しました。この壁
新聞は、1月の青少年赤十字作品展(イオンモールつがる柏)で展示する予定なので、ぜひご覧ください。

JRC部とは

《Junior Red Cross》
青少年赤十字の略。

幼稚園から高校までの
子どもたちと教師が、学
校という場を通じて赤十
字の理念を実践するた
めの活動。1922年に国際
赤十字の事業の一環とし
て始まりました。

つがるファン獲得大作戦 with キャンパスラボ

10月29、30日の2日間で実施されたこの企画は、つがる市
東京事務所が中心となって、首都圏からつがる市の魅力をPR
する一環として行われている事業です。具体的には、木高生と
キャンパスラボが体験活動やワークショップを通して、つがる
市の魅力を発見していこうというものであり、ここ数年、本校
が協力しています。本校1階渡り廊下に掲示している『つが・る』辞
典のポスターもこの活動の一環です。

昨年度は、活動の中でつがる市のPR動画も作成しました。その動
画が広告電通賞で銀賞を受賞しました。この賞の入賞作品一覧を見ると、
名だたる多くの企業が連なり、その中に「青森県つがる市」として
受賞しています。コピーライターは木高生の皆さんになっています。
そのPR動画もありますので、ぜひ広告電通賞で検索してご覧ください
!



カクヒログループスーパーアリーナ(青森市総合体育
館)を会場に、国スポ・障スポ開催2年前イベントが行
われました。

ボランティア活動として、本校3年生の齋藤怜奏さん
と横濱ゆうなさんが参加。アップリート君缶バッ
チ作成に携わりました。その様子がABA青森朝日放送
の「ハッピー」で生放映されました。みんな観たかな!?

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ

